

発 行

福井県大野市天神町1番1号

大野市役所

電話(代) 6-1111

郵便番号 912

印刷 松浦印刷所



11月の人口の動き

出生	男 14	女 29	計 43
死亡	〃 19	〃 19	〃 38
転入	〃 49	〃 46	〃 95
転出	〃 54	〃 67	〃 121
世帯数	10,225 (前月-1)		
人口	42,636 (前月-21)		
	男 20,545	女 22,091	



若さがはずむ。

より健やかな成長を

ボールを追う体はムチのようになり
ゴムまりのようにはずみずみ。

ここ陽明中学校体館館は、バレーボールに打ち込む若いエネルギーでいっぱい
です。

その中のひとり木村圭伸君(同校2年生)は「この体育館は広くて天井が高く、しかも明るいので、こんな立派な校舎でスポーツや勉強ができるぼくたちはほんとうに幸せです」と。また、南部純子さん(2年生)は流れる汗をぬぐいながら、大野市の夢を「公園がたくさんあり、みんなが緑を大切にしている心豊かな町になったら……」と、つぶらなひとみを輝かせながら語っています。

市はこの子たちがより健やかに成長するよう、ことしも「心と心が触れ合う教育、やる気を育てる教育、を目指していきます。

12月定例市議会

不況対策融資に1億2,000万円

助役に田島氏を再任

第150回定例市議会は12月24日から21日まで開かれ「一般会計補正予算案」「国民健康保険条例の一部を改正する条例案」など19議案を審議し、「昭和48年度決算認定」を除いて原案どおり可決・承認されました。

〔一般会計予算〕

歳入・歳出にそれぞれ4億2,522万円を追加し、昭和49年度一般会計予算の総額は34億8,470万円になりました。

補正予算の大きなものは、人事院勧告等による人件費2億505万円と不況対策融資等3,344万円です。

このほかの主なものはおおきくは次のとおりです
——総務 京福電鉄軌道敷地跡購入に



融資の相談をする市民 (大野商工会議所で)

3,219万円。

——民生 精神者施設収容委託に581万円を追加して総額1,724万円。▷老人医療費扶助に3,300万円を追加して総額9,970万円。▷私立保育園委託料に4,239万円を追加して総額1億3,777万円。

——農業 ▷市農協の酒米バラ出荷施設補助330万円。▷県営広域農道負担金に324万円を追加して総額2,419万円。

今月の納税

市・県民税、保険税第4期分

31日までに納めて下さい。

——土木 ▷圃場整備区域内市道拡幅補償に214万円追加して総額1,168万円。

——教育 ▷橋本家防災工事に200万円。▷大野城石垣修復に300万円。

融資は1企業300万円まで

不況対策として「大野市中小企業資金融資制度」の中に「不況対策融資」を新たに設け、その予託金3,000万円を計上しました。これに基づいて総額1億2,000万円の融資ができることになり、1企業300万円を限度に利用いただけます。

条件は昭和50年3月31日まですえ置き、1年償還、金利は年8.5%です。

申し込み等詳しいことは、大野織物業協同組合または大野商工会議所へお問い合わせ下さい。このほか、県信用保証協会出えん金に244万円、県繊維工業振興基金協会への出えん金に100万円計上しました。

〔人事〕

任期満了による助役の選任については、田島俊雄助役(66歳、泉町)が再任されました。

田島氏は昭和41年12月21日から当市の助役を務め、今回で3期目です。

〔条例〕

高額療養費は市が負担

国民健康保険条例の一部が改正され、1月1日から高額な療養費を市が負担することになりました。

これは患者が同じ月に、同じ病院・診療所・薬局で受けた療養費の自己負担額



大野市長 寺島利鏡

不況を克服して住みよいまちに

明けましておめでとうございます。昭和50年の新しい年を皆さんとともに迎えることができましたことは喜びにたえません。

さて昨年は政治・経済ともに激動と波乱に満ちた年でありました。中東戦争に端を発した石油危機は、わが国の経済構造を転換せしめインフレの進行など私たちの生活を一層おびやかす結果となりました。加えて昨秋繊維産業等を襲った国際的不況の波は当市にも大きな影響を与え基幹産業はかつてない苦境に直面したのであります。

しかし、このときこそ私たちはねばり強い市民性を発揮して、過去幾度かの試練を乗り越えてきたように、みんなの力を結集しインフレ、不況を克服していかなければなりません。

私は市政を担当して、ちょうど10年目に当たります。これまで営々と築き上げてきた基盤の上で、道路舗装の促進、地下水保全対策など生活環境を整え、老人、児童福祉のための諸施設を充実するとともに、経済基盤の確立を図るため、農林業、商工業の近代化を進め、大幅に教育環境を整備して、「緑豊かなふるさと大野」のまちづくりを強力に推進すべく決意も新たに全力を傾ける所存であります。今後とも一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。まして新年のごあいさつといたします。

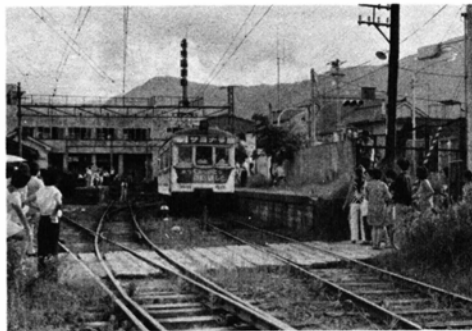
を3万円までとし、これ以上かかった分を市が負担する制度です。

議員、特別職の報酬を改正

特別職報酬等審議会の答申に沿って、議員・特別職の月額報酬が次のように改められ、1月1日から実施されます。
▷議長13万円 ▷副議長11万8,000円▷議員11万2,000円▷市長36万円▷助役30万円▷収入役26万円▷教育長22万5,000円

昭和49年
あれ
これ

市
が
は
た
ち
の
年
だ
え
し
た



サヨナラ電車を見送る人々
(8月12日京福大野駅で)



市制20周年記念植樹祭
(10月28日蔵生大原山で)

昭和49年は市が「はたち」を迎えた意義深い年でした。みなさんといっしょに主な出来事を拾い上げ、1年間を振り返ってみましょう。

〔1月〕 21日亀山保育園竣工。25日開成保育園竣工。

〔2月〕 1～3日第24回中部日本スキー大会。15日上庄公民館調理室落成。19日赤根川改修期成同盟会結成。

〔3月〕 21日下打波小学校1人ぼっちの卒業式。

〔4月〕 1日「大野市環境保全条例」公布、生活環境課が発足。10日北部保育園開園。20日「大野丸」碑除幕。

〔5月〕 31日開成中学校第1期工事完成

〔6月〕 8～14日ユネスコ児童絵展。8・9日S・S・ターン駐日インド大使来野。12日市内小・中学校児童机全部スチール製にかわる。26日黒谷河内林道開通式。

〔7月〕 1日市制20周年記念式典。11日陽明中学校落成。22日富田小学校プール完成。26日寺島市長当選(3期)。

〔8月〕 4日市議会議員補欠選挙。12日京福電車大野一勝山間廃線。15日市制20周年記念城まつり。19日阪谷土地基盤整備事業始まる。

〔9月〕 19日菖蒲池水道工事に着工。17日下丁土地基盤整備事業始まる。

〔10月〕 6日老人スポーツ大会。18日県道大野墨俣線見峠開通。19日県道南六呂師大野線六呂師つけ替え道路開通

28日市制20周年記念植樹祭

〔11月〕 1～3日市制20周年記念文化祭。9・10日市制20周年記念農業祭。17日市制20周年記念NHKのど自慢コンクール

〔12月〕 7・8日右近次郎縄文遺跡発掘出土品展。23日不況対策資金融資の実施。



大野市議会議長 米村喜六

新年あけましておめでとうございます。

本年はちょうど戦後30年の新年を迎えましたが、この間皆さんには市政進展のため力いっぱいのご協力を賜わりお陰をもちまして今日の発展をみましたことは誠に感謝にたえません。

しかしながら、大野市の現状をみますと、経済活動はますます活発の度を加えてきましたが、反面昨年のオイルショック以来繊維業界の不振またその他の産業にも厳しい不況の波が押し寄せています。そのなかにあつて、市はその対策として①中小企業の育成に力を入れ融資ワクの拡大を図る②農業構造改善事業、基盤整備、その他都市計画道路、交通、教育の問題に積極的に取り組んで適切な整備を図る③下水道、公園など日常生活に直結する生活環境を整えて市民の福祉向上を図る——などの諸施策を積極的に推進しなければならぬと存じております。

議決機関である市議会といたしましても、今まで同様本年も終始公正な判断のもとに、市政の諸問題を慎重に審議し、4万3千市民のご期待に沿うよう努力する決意であります。どうか市政に対する皆さんのより一層のご理解とご協力を賜りますようお願いしまして新年のごあいさつといたします。

議決機関である市議会といたしましても、今まで同様本年も終始公正な判断のもとに、市政の諸問題を慎重に審議し、4万3千市民のご期待に沿うよう努力する決意であります。どうか市政に対する皆さんのより一層のご理解とご協力を賜りますようお願いしまして新年のごあいさつといたします。

公正な判断で信託にこたえます

ミミズで土づくりを

地力培養推進対策協議会が発足

「有機質肥料を使って、よい土づくりをしよう」と、大野市地力培養推進対策協議会が昨年の11月30日発足しました。

構成メンバーは実践農家、消費者、農業関係機関、各種団体の代表など25人で、会長に土蔵武雄さん(上庄農協)、副会長

に松田境さん(大野市農協農家組合長代表)が選ばれました

話し合いでは「ミ

ミズを増やして土づくりをしよう」という意見や、「昭和51年までに有機質農業への切り替えを」の提案がありました。

協議会では、今後先進地視察や共同研究、資料の収集・配布などを行い、よい土づくりを推進することになりました。

「若者の夢は都会に、とは一昔前の話です。最近では「ふるさとを自分たちの手でよくしていこう」という青年が多くなっています。今月は商業と農業に希望をもって励んでいる2人の青年にインタビューしましたので紹介しましょう。

ふるさとは

仕事にかける夢は

「歩いて楽しい商店街づくり」

「おはようございます。何にしましょうか」「コーヒとトーストを……」喫茶部のモーニングサービスが午前9時から始まり、マスターの宇野政市郎君(26歳)は手ぎわよく対応します。

政市郎君は五番商店街の宇野菓子店の長男に生まれ、静岡大学を卒業後「いずれ大野に帰って家事を継ぐのだから、商売の勉強をしよう」と、名古屋で菓子問屋に勤めました。

昭和47年に五番で共同店舗づくりの話がもち上がったとき、「ぜひ喫茶部をつくるべきだ」と家族を説得して、店舗の工事にかかると同時に大野へ帰ってきました。

「都会では菓子店が喫茶部をもっている所が多いのですが、大野ではまだ2~3店だだと思います。魅力ある店舗づくりとして始めたのですが、菓子部と喫茶部と

では客質が全然違うので、新しい客が商店街に来ることになります」フレッシュな感覚と行動で、五番商店街青年部の中核となり、昨年の夏は「ふうりんセール」と銘うって大売出しもしました。「

みんなが初めての経験だから、歩調を合わせられただけでもよかった」と現実を見つめることも忘れません。

大野市の商店街の夢は「歩いて楽しくなる商店街づくり。それにはスーパーマーケットなど商店街の核が必要で、市外から進出してもよいのではないですか。駐



お客に明るく応待する宇野政市郎君

ことばの治療に効果

発音直視装置を購入



新しい機械を使い治療を受ける児童(有終南小で)

市は昨年11月に発音直視装置を2台買入れ、有終南小学校と下庄小学校の、ことばの治療教室に備えました。この機械は音声を分析する「分析機」と、その結果を画面に現わす「映像機」からできています。

教師が「シ」と発声して手本を示しますと、その音で反応する部分のランプがつき、象やネズミなどの楽しい絵が浮かび現われます。次に児童が「シ」を「チーイ」と発音すれば、教師とは異った所に動物が現われ、「発音が違ったのだなあ」と、一目で理解できるようになっています。現在、市内小学校には数人ずつ治療を要する児童がいますので、今後この機械を使い効果を上げていきます。

市道の舗装

村部を重点に14キロが完成

市は昨年、市道の舗装は農村部を重点に進めてきており、12月上旬までに都市計画街路新庄東中線を除くすべての工事を完了しました。

工事箇所は稲郷・西山線、萩が野・不動堂線など67か所で、総延長は1万4,637延米で総事業費は1億1,470万になります。

これで、市道総延長347.4キロのうら

スマイル

「初詣で」

重たいデス……願ひ事
軽いデス……サイセン箱

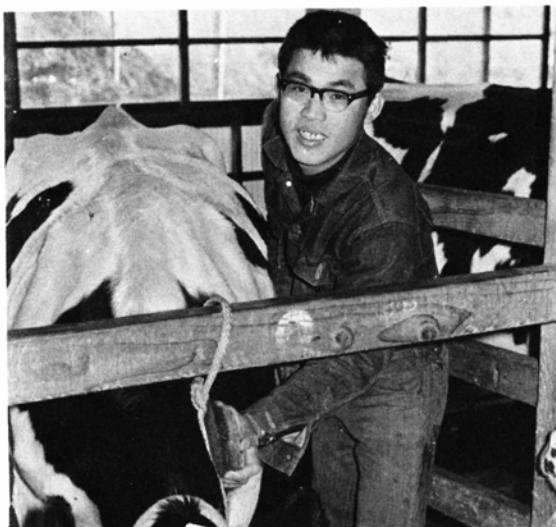
—××神社

若者の手で

酪農に生きる

牛乳の生産地に

「やってやれないことはない」



牛にブラシをかける三宅幸雄君

上庄新興酪農団地の午前5時ころは、どの棟も乳搾

り作業の準備だけなわです。

吐く息が白く見える朝ですが、ここでは人と牛との活気ある一日が始まろうとしています。この団地に酪農一筋に生き

ようとしている三宅幸雄君(24歳)がいます。

現在彼は父と二人で50頭の牛を飼っています。

幸雄君が高等学校を卒業したのは昭和43年の春で、みんなが都会にあこがれて大野から出ていくとき、彼も同じようにサラリーマンのスマートさに心が引かれ

ました。だが「みんなが見捨てがちな農業をするのも男としての生きる道だ」と心に決めて、酪農の先進地北海道へ学びに出かけました。

「北海道は土地は広いが、自然条件が厳しいし、市場も遠い。こんな所でも立派にやっているのだから、大野でやってやれないことはない」とは、この2年間の実習生活で体得した信条だと目を細めていました。

田を全部牧草地に

「中据は昔から牛を飼う家が多く、4年前には10戸ありました。しかし今は5戸に減り、稲作の片手間では成り立たなくなっています。なかなか酪農一本に踏み切れないのですが、僕の家は昨年からは全部牧草地にしました。きっぱりと切り替えができたことは一番うれしいです」干草を与えながら「牛は人なつこいし繊細な神経を持っています。エサもみんな平等にやらないと怒ります。本当にかわいいものです。だが、この仕事でのつらい点は、年に1.2頭は病気などで廃用牛が出ることです」とも語っていました。

「これからは品種改良の研究をして立派な乳用牛づくりをしたいことと、収益をドンドン増やしたいこと、また牧草づくりなどの共同化を進めて牛乳の生産地にしていきたい」と夢は大きい。

ち94.5㎡が舗装され、舗装率は27.2%になります。今後も引き続き部落間の道路または部落内の道路を重点に実施していく計画です。

なお、舗装はアスファルト仕上げですから、路上で火を燃やしますと穴があきます。昨年の秋には、市街地周辺部や農村部ではかなりの破損箇所がありましたので、路上でのたき火は絶対しないようご注意ください。

人権擁護委員決まる

任期満了による人権擁護委員は、法務大臣から次の方々により再び委嘱されました。任期は3年です。

滝本 栄氏(71歳) 城町

田中さとえ氏(62歳) 中荒町一丁目



20 領主

土屋正明碑

関が原の合戦で家康方が勝利をおさめ、その子松平秀康が越前福井75万石の領主となりました。

松平秀康の重臣であった土屋正明は大野3万8千石の領主に封ぜられましたが、慶長12年(1607)秀康が死んだのを知って、正明は殉死しました。

大野城主のとき善導寺

を現地に建立し開基となりました。

墓の正面に高岳宗心居士、右に慶長13年戊申、左に卯月11日と記されています。



昭和32年7月に高さ5尺の石柱を立てられ、正面は「史跡土屋正明墓」裏に「土屋正明ハ松平秀康ノ重臣ナリ功ニヨッテ大野城ニ封ゼラル、秀康薨ズルヤ之ニ殉ス。時ニ慶長13年4月11日ナリ」と刻されています。

昭和33年7月17日、市の文化財(史跡)に指定されました。



◆…学校用務員を募ります

市は次のとおり学校用務員を募ります
<資格> 昭和15年4月1日から昭和30年4月2日までに生まれた健康な男子。
<採用人数> 1人
<申し込み> 1月20日(月)までに市教育委員会庶務課(天神町1~1)へ履歴書1通、写真1枚を提出。

◆…源泉還付申告書提出は1月中旬

大野税務署では2・3月は所得税確定申告の時期で混雑するため、源泉還付申告書の提出は1月中旬に、納税証明の請求は2月中旬までにしよう望んでいます。



今月の
体育行事

<スキー指導者講習会>

1月16・17日午前9時から六呂師スキー場で。希望者は11日(土)までに宿泊料600円を添えて、市教育委員会体育課(電話6-1111内線406)へ申し込んで下さい
<スキー教室>

1月19日(日)午前9時から六呂師、森山両スキー場で。市民だれでも参加できますので、希望者は17日(金)までに市教育委員会体育課へご連絡下さい。受講は無料です。

<第27回県体スキー競技会>

1月25、26日午前9時から森山スキー場で行われます。ご多数声援下さい。

◆…年賀ハガキコンクールに応募を

大野公民館は、年賀はがきのデザインコンクールを行います。美しい心温まる年賀状をお寄せ下さい。

<募集作品> 昭和50年の年賀はがきで、自作または受け取ったもの。印刷所が印刷したものやプロ作品は除きます。
<締め切り> 1月16日(木)まで
<提出先> 大野公民館(明倫町3-28)

◆…貯金通帳の保管に気をつけて

年始には貯金通帳などが盗まれ、預金者の知らないうちに払い戻される事件が年々増えています。

貯金通帳と届出印は別々に保管し、万一盗まれたときは直ちに届けて下さい。

◆…ゴミ収集は週1回に

市街地のゴミ収集は、1月6日から3月31日まで週1回になります。

収集曜日は12月に回覧でお知らせしたとおりですから、ご協力願います。

コタツ、レンタン灰は完全に火の気を消し、収集日の朝ステーションへ出すようにして下さい。

◆…踏切り事故に気をつけましょう

踏切り事故の多い季節になります。ドライバーは次の点に気をつけて下さい。

- ①雪や凍った日は、スノータイヤまたはチェーンを必ずつけましょう。
- ②雪の日の一時停止は、窓を開けて安全を確かめましょう。
- ③ラジオは消して列車を確かめましょう
- ④踏切で車がエンストなどして動けなくなったら、非常ボタンや発煙筒でまず列車を止める手配をしましょう。

成人式は15日

新成人おめでとうございます。該当者は昭和29年4月2日から昭和30年4月1日までに生まれた男277人女250人、計527人です。

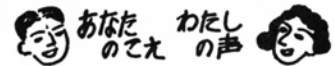
式は次のとおり行いますので、ぜひ出席しましょう。

とき 1月15日(水) 午前8時30分から

ところ 大野市民会館

日程

8:30~10:00受付、バンド演奏/
10:00~11:00式典/11:00~12:30シンポジウム/12:30~14:00昼食、交歓会、記念撮影/14:00~15:30お好みコーナー



大野市は税金が高くないか

<お尋ね>

大野市は財政再建団体が昭和47年度で完了したと聞いていますが、市税が他市よりも高いように思われてなりません。実際はどうでしょうか。

<お答え>

当市は固定資産税、市民税とも標準税率(地方税法で定められた最低の税率)を適用していますので、他市より高くありません。

県下の状況をみますと、固定資産税は当市より高い税率のところは2市、市民税については所得割りが7市とも標準税率でどの市も同じです。均等割りでは当市より高いところが5市あります。



ガラツと戸が開いて、ドサツとポリユームのある音。年賀状だ。静かな元日の朝さつそく一枚々々丹念に見る。悪友からのもの、知人

からのもの、チョコッピリ知人からのもの、また、生きていくあかしであるかのようなもの、さまざまである。そのあかしであるかのようないふが、無かつたりするとふと、その人の安否を気づかつたりするが、ともかくも年賀状は楽しいものだ。▼賀状など虚礼だという人もいるが、人それぞれ考え方は自由である。しかし人間生活の中で、一見ムダのようであっても、案外それが生活に潤いをもたらして、合理的なものになっているケースが、しばしばあるように思われる▼さて、ことはウサギ年、ウサギにもずいぶんいろいろな種類があるが、やはり純白に赤いオメメといったイメージが頭に浮ぶ。物語などにもよく登場する。まず古いところでは、大きな袋を肩にかついだ大國主命の出てくる「イナバのシロウサギ」また「ウサギとカメの駆け比べ」など有名な名である。さらには、ウサギ、ウサギ、なに見てはねる、十五夜お月さん見えてはねる。などの美しい童謡もあり、われわれの生活によくとけ込んでいる▼昨年は狂乱物価、インフレ、オイルショックなどで、ずいぶんヤツサモツサさせられた。ことはウサギ年だからといって、物価がビヨンビヨンはね上がるのだけはご免こうむりたい。ピンと耳を立て正確な情報をキャッチ。知恵のある生活を送りたいのだが、物価だけはカメに負けたいウサギであつてほしい。良き年でありませう。

D生